

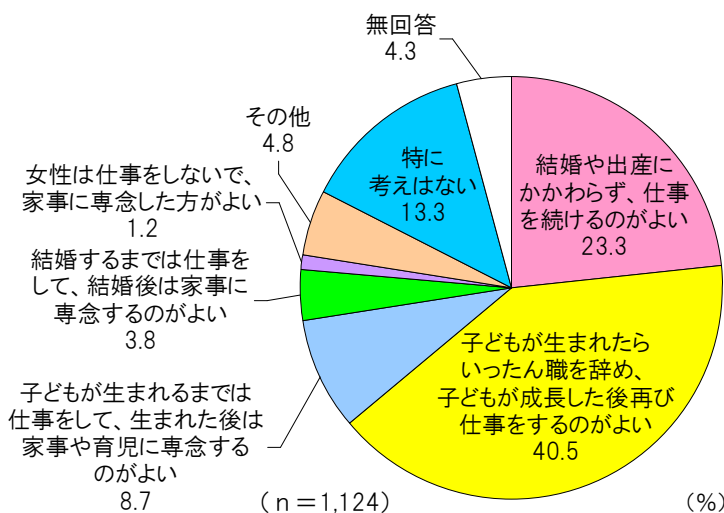
男女共同参画に関する市民意識調査 (概要版)

戸田市では、誰もが活躍できる男女共同参画社会を目指し、取り組みを進めています。この度、市政に活かすため「男女共同参画に関する市民意識調査」を行いました。その調査結果を取りまとめましたので、主な内容について紹介します。

※男女共同参画社会とは・・・皆が相手を思いやり、相手が自分と違うことを理解し合うことで、性別に関係なくいろいろなことにチャレンジでき、自分らしく輝くことができる社会のことです。

女性の働き方についての考え

問. 女性の働き方について、あなたの考えに近いものはどれですか。



「子どもが生まれたらいったん職を辞め、子どもが成長した後再び仕事をするのがよい」が**40.5%**、

「結婚や出産にかかわらず、仕事を続けるのがよい」が**23.3%**でした。



女性が活躍するために必要なことは・・・

女性が働き続けたり、再就職したりするために特に必要だと思うものは何かについても質問しました。回答者の多い意見は次のようになりました。

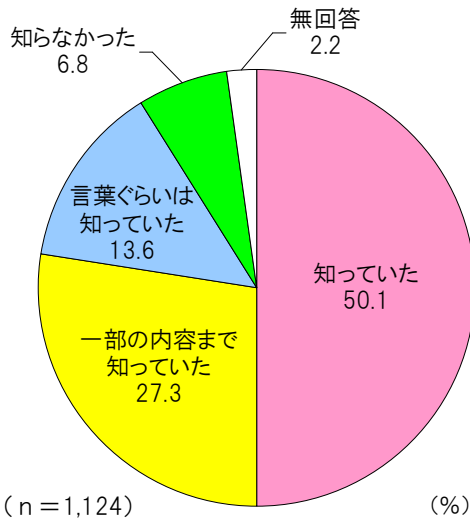
1位 夫など家族が家事や育児を分担し、協力すること **54.7%**

2位 上司や同僚に理解があり、出産後も働き続けられる雰囲気があること **35.3%**

3位 公立及び私立の保育施設が充実したり保育時間が延長されたりすること **35.1%**

DV（ドメスティック・バイオレンス）の認知度

問. DVとは配偶者間（パートナー）や恋人など親しい間柄での暴力をいいます。身体的暴力のみならず、性的暴力や言葉による精神的暴力、生活費をわたさないなどの経済的暴力などもDVであることを知っていましたか。



「知っていた」が**50.1%**、

「一部の内容まで知っていた」が**27.3%**でした。

【DV相談】

配偶者・パートナーからのDV被害について悩んでいる方の相談をお受けします。

●お問い合わせ・お申込み

戸田市福祉保健センター 成人保健担当
048-446-6453

<電話相談> 月～土、第2, 4, 5日曜日
9:00～12:00、13:00～16:00

<面接相談> 月～金曜日（要電話予約）

ご存じですか!? DVの種類

身体的暴力 殴る、蹴る、髪を引っ張る、物を投げつける、刃物で脅すなど

精神的暴力 無視する、馬鹿にする、ののしる、行動を細かく監視し自由を与えないなど

経済的暴力 生活費を渡さない、仕事を辞めさせ弱い立場に立たせるなど

性的暴力 性行為の強要、避妊に協力しないなど

社会的暴力 実家や友人との付き合いを制限するなど

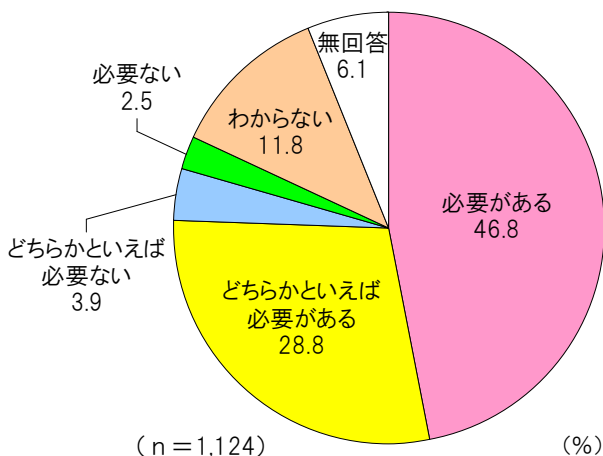
子どもを利用した暴力 子どもに暴力を見せる（児童虐待）、
「子どもに危害を加える」といって脅すなど

性別に配慮した防災・災害復興対策の必要性

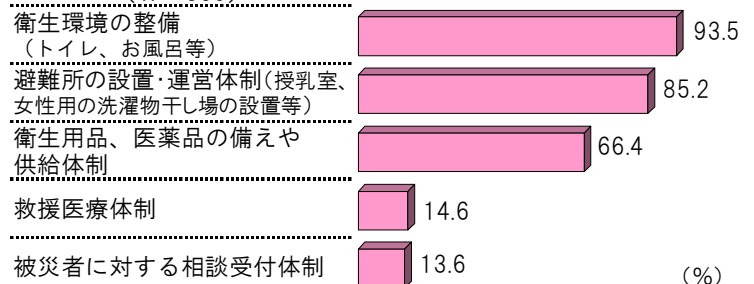
問. 防災・災害復興対策において、男女の性別に配慮した対応がとられる必要があると思いますか。

「必要がある」、「どちらかといえば必要がある」人は合計で**75.6%**、

配慮する必要があることからは、「衛生環境の整備（トイレ、お風呂等）」が**93.5%**でした。



(n=850)



「必要がある」、「どちらかといえば必要がある」と答えた人に対し3つまでの複数回答

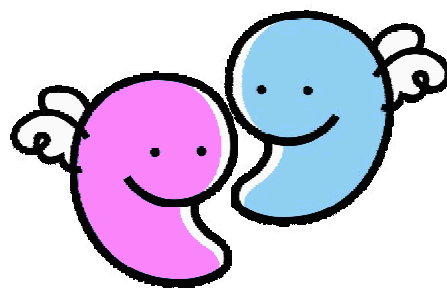
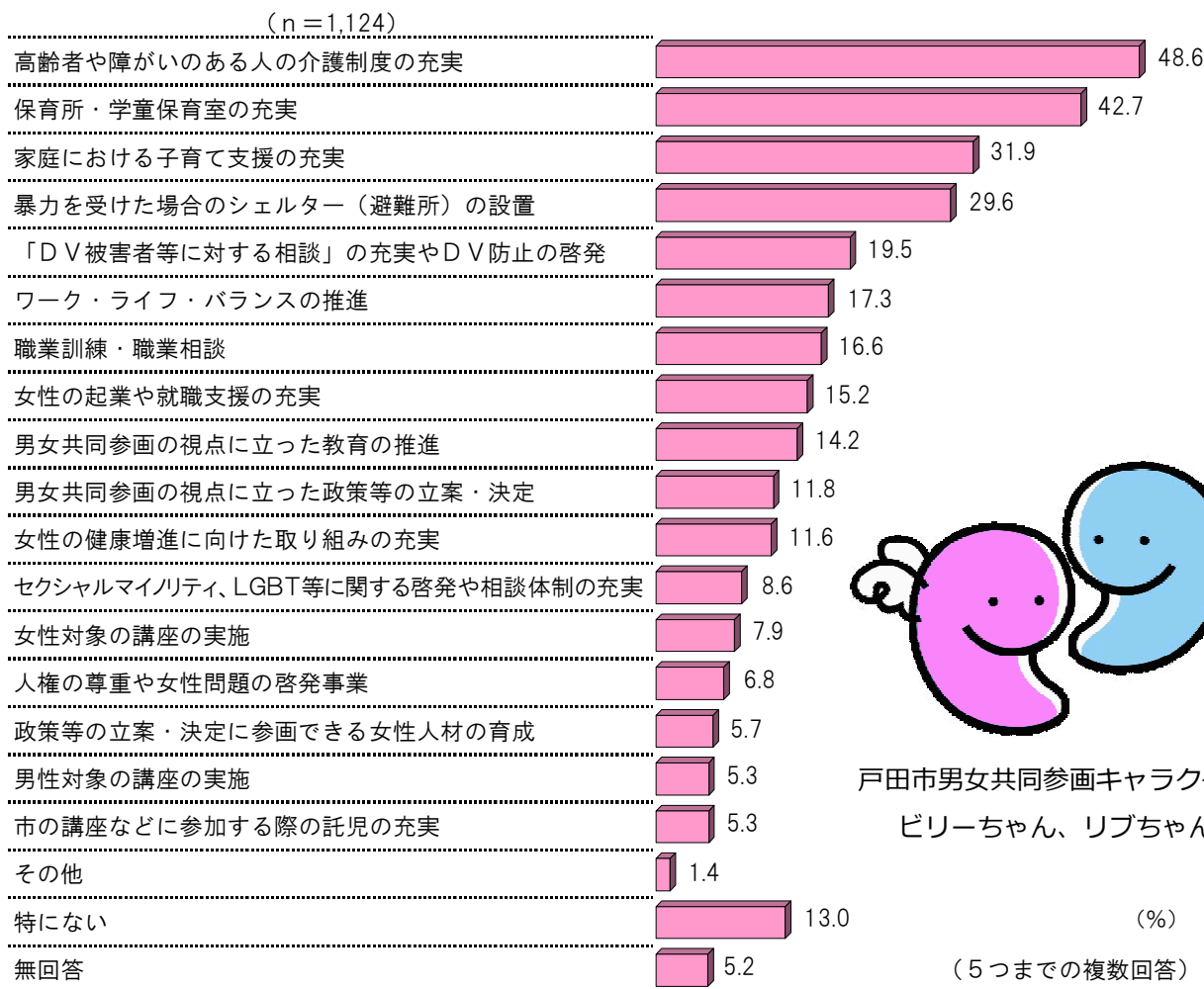
市に特に力を入れてほしい施策

問. 「男女共同参画社会の実現」に向けて、戸田市に特に力を入れてほしい施策は何ですか。

「高齢者や障がいのある人の介護制度の充実」が**48.6%**（前回調査50.3%）、

「保育所・学童保育室の充実」が**42.7%**（前回調査44.5%）、

「家庭における子育て支援の充実」が**31.9%**（前回調査30.8%）でした。



戸田市男女共同参画キャラクター
ビリーちゃん、リブちゃん

キーワードは「ワーク・ライフ・バランス」

ワーク・ライフ・バランスとは、誰もがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たす一方で、子育て・介護や、地域活動、自己啓発等にかかる個人の時間を持てる、健康で豊かな生活ができるようにしよう、という考え方です。

今回の調査結果で上位に入った、介護制度の充実や、保育所・子育て支援の充実も、ワーク・ライフ・バランスの向上を求める意識の表れと考えられます。



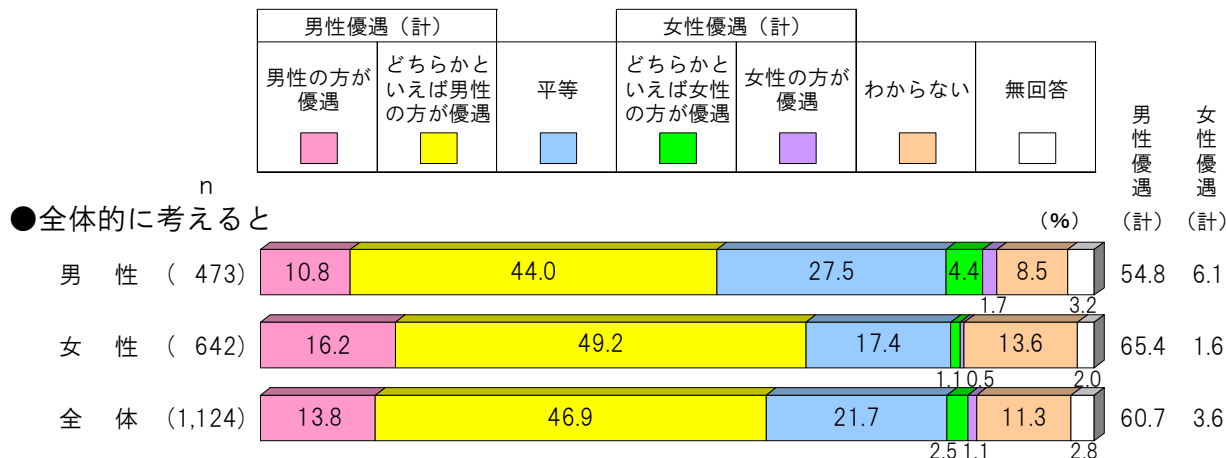
男女の地位に関する意識

問. あなたは、次に挙げる分野で、男女の地位は平等になっていると思いますか。

「全体的に考えると」では、「平等」が**21.7%**（男性27.5%、女性17.4%）でした。

最も平等感が高かった部門は「教育（おもに学校教育の場で）」で、「平等」が**63.9%**（男性67.9%、女性61.2%）、最も少なかった部門は「政治」で、「平等」が**11.9%**（男性16.3%、女性8.3%）でした。

前回調査と比較すると、「全体的に考えると」では、「平等」が0.4%増加（21.3%→21.7%）しました。



調査の概要

- 調査目的 市民の男女共同参画に関する意識や実態の把握
（「第五次男女共同参画計画」の策定及び男女共同参画事業の推進のため）
- 調査対象 市内在住の満15歳以上の男女（外国人を含む）3,000人（男女各1,500人）
- 抽出方法 住民基本台帳から等間隔無作為抽出
- 調査方法 郵送配付・郵送回収法
- 調査期間 平成29年9月1日～9月15日
- 有効回収数 1,124票（有効回収率37.5%）

この概要版を見るにあたって

- 図表のnは回答者数を表しており、回答者数（n）を基数として比率を算出しています。
- 比率は小数第2位を四捨五入し、第1位まで表示しているため、すべての選択肢の比率の合計が100.0%にならない場合があります。また、複数回答の質問では、すべての選択肢の比率の合計は100.0%を超えています。
- この調査と同じ要領で、市が平成25年6月に実施した調査と同一の質問については、その結果を「前回調査」として示し、比較しています。

平成30年1月発行
戸田市 市民生活部 協働推進課
〒335-8588 埼玉県戸田市上戸田1-18-1
電話：048-441-1800（内線428）
FAX：048-433-2200

本調査の報告書は、戸田市のホームページ
でご覧いただけます。

<http://www.city.toda.saitama.jp/soshiki/192/community-danjo-ishiki.html>

